

学校いじめの防止基本方針

:

平成26年3月
埼玉県立桶川高等学校

目 次

はじめに	1
第1 いじめの未然防止のための取組	1
第2 いじめ早期発見への取組	1
第3 いじめの早期解決への取組	1
第4 いじめ問題に向けての校内組織	2
第5 いじめ防止対策推進法第28条における「重大事態」の対応について	3
第6 インターネットを通じて行われるいじめ対策	3
第7 年間行事予定	4
別紙1 いじめられている生徒のサイン、いじめている生徒のサイン	5
別紙2 教室でのサイン、家庭でのサイン	6

はじめに

埼玉県立桶川高等学校は、いじめ防止対策推進法第13条に基づき、生徒が安心して学校生活を送れる学校づくりのため、いじめ防止等の対策を教職員が組織一丸となって効果的に推進するために策定するものである。

第1 いじめの未然防止のための取組

本校では、PTAの活動や生徒の自助共助の取組を積極的に支援し、生徒が自分の周りに起こる様々な問題を解決しながら、他者と調和的に生きていくための社会能力を育成することで、いじめの撲滅を図る。

- (1) 渉外部では、「親の学習」の推進を通して、いじめの防止等のための保護者の役割についての啓発を図る。
- (2) 特別活動部では、生徒会活動など生徒の自主的ないじめ撲滅活動を支援していく。
- (3) 人権教育推進委員会では、「教職員対象人権教育研修会」や「生徒対象人権教育講演会」などを通して、学校全体で人権意識を醸成する。

第2 いじめ早期発見への取組

本校では、いじめに関するアンケート等の取組を積極的に行い、生徒が安心して学校生活を送ることができ、規則正しい態度で授業や行事に主体的に参加・活躍のできる学校づくりを目指し、全職員が以下の取組を実践していく。

- (1) 生徒指導部は、「生徒対象いじめアンケート調査」を年2回（6月、12月）実施。結果を全職員で共有し、必要があれば迅速に対応する。
- (2) 倫理確立委員会は、「保護者対象いじめアンケート調査」を年2回（6月、12月）実施。結果を全職員で共有し、必要があれば迅速に対応する。

第3 いじめの早期解決への取組

本校では、学年団と生徒指導部が密接に連携し、生徒が安心して学校生活を送ることができ、規則正しい態度で授業や行事に主体的に参加・活躍のできる学校づくりを目指し、全職員が以下の取組を実践していく。

- (1) いじめ問題を発見した時は、家庭との連携を図り、学校の取組についての情

報を速やかに家庭に伝え、今後の指導や防止に活かす。

- (2) 道徳教育推進委員会が中心となり、生徒の豊かな情操と道徳心を培い、心の通う対人関係を養うため、全ての教育活動を通じた道徳教育及び体験活動の充実を図る。
- (3) 本校では、本校職員が、いじめに係る相談等において他校の生徒が関わるいじめの事実があると思われるときは、当該校への通報その他の適切な措置をとる。
- (4) 本校では、23条2に基づき、いじめに対する措置の結果を県教育委員会へ速やかに報告する。

第4 いじめ問題に向けての校内組織

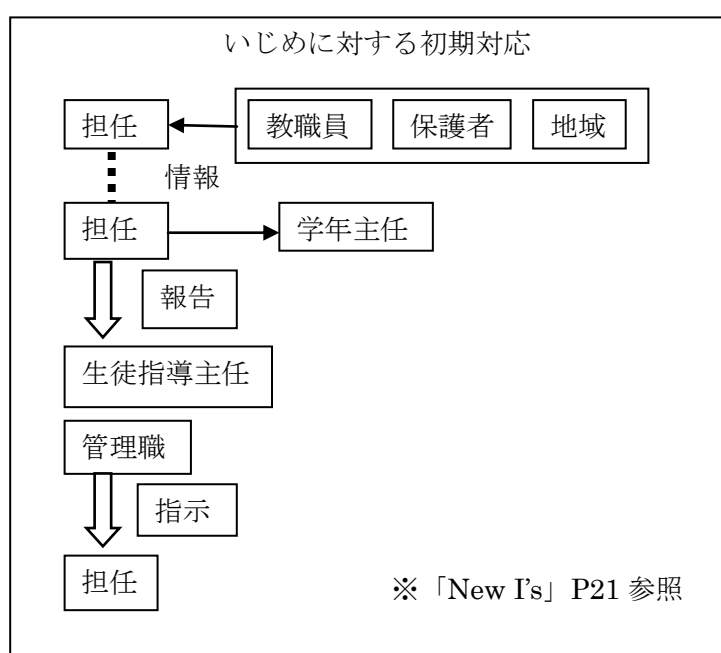
いじめ防止等の対策を実効的に行うため、本校では、生徒指導委員会を母体にいじめ防止対策会議を設置する。

【構成員】

この会議の構成員には、管理職、教務主任、生徒指導主任、学年主任、養護教諭等の中から学校の実情により充て、個々の事案により、学級担任や部活動の顧問が参加可能とするなど柔軟な組織とする。また、必要に応じて、心理や福祉の専門家や「いじめ・非行対応支援チーム」の参加を県教育委員会に要請する。

【活動内容】

- ・家庭や地域、関係機関との密接な連携を図る。
- ・いじめ防止に関すること。



第5 いじめ防止対策推進法第28条における「重大事態」の対応について

【重大事態の意味】

「いじめにより」とは、各号に規定する児童生徒の状況に至る要因が当該児童生徒に対して行われるいじめにあることを意味する。

また、第1号の「生命、心身又は財産に重大な被害」については、いじめを受ける児童生徒の状況に着目して判断する。例えば、

- ・ 児童生徒が自殺を企図した場合
- ・ 身体に重大な傷害を負った場合
- ・ 金品等に重大な被害を被った場合
- ・ 精神性の疾患を発症した場合

などのケースが想定される。

第2号の「相当の期間」については、不登校の定義を踏まえ、年間30日を目安とする。ただし、児童生徒が一定期間、連続して欠席しているような場合には、上記目安に関わらず、学校の設置者又は学校の判断により、迅速に調査に着手する。

また、いじめられて重大事態に至ったという申立てが児童生徒や保護者からあったときは、その時点で学校が「いじめの結果ではない。」あるいは「重大事態とは言えない。」と考えたとしても、重大事態が発生したものととして報告・調査等に当たる。

本校では、この重大事態を全職員が理解し、重大事態が生じた時、調査で得た情報は、生徒及びその保護者に提供する。さらに、埼玉県教育委員会に報告する。調査にあたっては、公平性・中立性確保の観点から生徒指導部を母体とし、弁護士、精神科医、学識経験者及び心理や福祉の専門家等の専門的知識及び経験を有するものであって、当該いじめ事案の関係者と直接の人間関係又は、特別の利害関係を有しない者の参加を図る。また、必要に応じて、県教育委員会と連携し、県の問題調査審議会の委員等の派遣を県教育委員会に要請する。

第6 インターネットを通じて行われるいじめ対策

本校では、情報モラル教育の取組を積極的に行い、生徒がインターネット上のいじめに遭遇しないよう情報モラルの徹底を図る。

- (1) ロングホームルーム等を活用して、ネット問題について年2回生徒向け講演会を実施する。
- (2) 生徒の意識啓発とともに保護者の意識啓発に力を入れるため、保護者対象ネット意識啓発のための説明会を実施する。

第7 年間行事予定

学校いじめ防止基本方針に基づき、全教職員が何に取り組みどのような成果を上げられるかが理解できる年間計画及びP D C Aサイクルで検証可能な年間行事案を添付する。

	1 学年	2 学年	3 学年
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新入生に対するいじめ防止教育 (学年・生徒指導部) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ防止教育 (学年・生徒指導部) ・ 人権教育 (人権教育推進委員会) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学年、各教科、各委員会、各分掌における新年度いじめ防止基本方針における取組策定 ・ 企画委員会：「〇〇年度学校基本方針」策定 		
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分自身に関わることとして「彩の国の道徳」を活用した時間 (道徳教育推進委員会) 		
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善に関わる研究授業 ・ 第1回生徒対象、保護者対象いじめアンケート調査 ・ 学校評議員会において基本方針の協議 (企画委員会) 		
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「青少年のネットモラル啓発DVD」によるネットいじめ防止及びネット利用啓発 (生徒指導部) ・ 「学校いじめ防止基本方針」1学期評価・改善検討 ・ 他人とのかかわりに関することとして「彩の国の道徳」を活用した時間 (道徳教育推進委員会) 		
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育研修会 (人権教育推進委員会) 		
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然等とのかかわりとして「彩の国の道徳」を活用した時間 (道徳教育推進委員会) 		
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒会によるいじめ撲滅取組発表会 (いじめ撲滅強調月間の取組) ・ 人権教育講演会 (人権教育推進委員会) 		
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「学校いじめ防止基本方針」2学期評価・改善検討 ・ 集団・社会とのかかわりとして「彩の国の道徳」を活用した時間 (道徳教育推進委員会) ・ 第2回生徒対象、保護者対象いじめアンケート調査 		
1 月			
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評議員会において基本方針の協議 (企画委員会) ・ 「学校いじめ防止基本方針」年間評価及び公表 ・ 人間としての在り方生き方とのかかわりとして「彩の国の道徳」を活用した時間 (道徳教育推進委員会) 		
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の問題の検討及び新年度の取組の検討 (いじめ防止委員会) ・ 企画委員会において、今年度の成果・課題の検討及び新年度の取組を検討 (企画委員会) 		

別紙1

1 いじめられている生徒のサイン

いじめられている生徒は自分から言い出せないことが多い。多くの教員の目で多くの場面で生徒を観察し、小さなサインを見逃さないことが大切である。

場 面	サ イ ン
登校時 朝のSHR	<input type="checkbox"/> 遅刻・欠席が増え、理由を明確に言わない <input type="checkbox"/> 教員と視線を合わせず、うつむいている <input type="checkbox"/> 体調不良を訴える <input type="checkbox"/> 提出物を忘れてたり、期限に遅れる <input type="checkbox"/> 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる
授業中	<input type="checkbox"/> 保健室・トイレに行くようになる <input type="checkbox"/> 教材等の忘れ物が目立つ <input type="checkbox"/> 机周りが散乱している <input type="checkbox"/> 決められた座席と異なる席に着いている <input type="checkbox"/> 教科書・ノートに汚れがある <input type="checkbox"/> 突然個人名が出される
休み時間等	<input type="checkbox"/> 弁当にいたずらをされる <input type="checkbox"/> 昼食を教室の自分の席で食べない <input type="checkbox"/> 用のない場所にいることが多い <input type="checkbox"/> ふざけ合っているが表情がさえない <input type="checkbox"/> 衣服が汚れていたりしている <input type="checkbox"/> 一人で清掃している
放課後等	<input type="checkbox"/> 慌てて下校する。または、用もないのに学校に残っている <input type="checkbox"/> 持ち物がなくなったり、持ち物にいたずらされる <input type="checkbox"/> 一人で部活動の準備、片付けをしている

2 いじめている生徒のサイン

いじめている生徒がいることに気付いたら、積極的に生徒の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

サ イ ン
<input type="checkbox"/> 教室等で仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている <input type="checkbox"/> ある生徒にだけ、周囲が異常に気を遣っている <input type="checkbox"/> 教員が近づくと、不自然に分散したりする <input type="checkbox"/> 自己中心的な行動が目立ち、ボスの存在の生徒がいる

別紙2

1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払うなど、サインを見逃さないようにする。

サイン
<input type="checkbox"/> 嫌なあだ名が聞こえる
<input type="checkbox"/> 席替えなどで近くの席になることを嫌がる
<input type="checkbox"/> 何か起ると特定の生徒の名前が出る
<input type="checkbox"/> 筆記用具等の貸し借りが多
<input type="checkbox"/> 壁等にいたずら、落書きがある
<input type="checkbox"/> 机や椅子、教材等が乱雑になっている

2 家庭でのサイン

サイン
<input type="checkbox"/> 学校や友人のことを話さなくなる
<input type="checkbox"/> 友人やクラスの不平・不満を口にすることが多くなる
<input type="checkbox"/> 朝、起きてこなかったり、学校に行きたくないと言ったりする
<input type="checkbox"/> 電話に出たがらなかったり、友人からの誘いを断ったりする
<input type="checkbox"/> 受信したメールをこそこそ見たり、電話におびえたりする
<input type="checkbox"/> 不審な電話やメールがあったりする
<input type="checkbox"/> 遊ぶ友達が急に変わる
<input type="checkbox"/> 部屋に閉じこもったり、家から出なかったりする
<input type="checkbox"/> 理由のはっきりしない衣服の汚れがある
<input type="checkbox"/> 理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある
<input type="checkbox"/> 登校時刻になると体調不良を訴える
<input type="checkbox"/> 食欲不振・不眠を訴える
<input type="checkbox"/> 学習時間が減る
<input type="checkbox"/> 成績が下がる
<input type="checkbox"/> 持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする
<input type="checkbox"/> 自転車がよくパンクする
<input type="checkbox"/> 家庭の品物、金銭がなくなる
<input type="checkbox"/> 大きな額の金銭を欲しが